

初めて石川県を訪れた友人と県内を観光

氏名：鈴木 由佳 職業：金澤ブルワリー 都道府県：石川県

カナダから帰国中の友人が石川県に2日間来てくれました。初めての石川観光です。

1日目は金沢へ、
2日目は能登方面に行き、観光列車に乗りたいたいの希望でした。残りは私が案を出し、観光しました。

金沢市内の街並みを楽しみながら歩きたいとのことでした。

近江町市場で昼食後、尾山神社、金沢城公園、兼六園、21世紀美術館、西茶屋街、長町武家屋敷を歩いて観光案内しました。

お昼はお寿司、夜もやはりお魚か地物を味わいたいのことで、地物を扱う居酒屋へ行き、イカや甘海老をいただきました。金沢のお魚にとっても満足していました。



2日目は朝一に金沢を出発し、これまたお昼はお寿司屋さんへ。

その後友人が一番楽しみにしていた観光列車へ。車内には伝統工芸品が飾られており、能登ヒバが使用されていたり、素晴らしい能登観光をするガイドも乗車しており、観光客の友人以上に私が楽しみました。風景が美しく、到着間際には、地元の方々によるサプライズの風景も楽しめました。

これは行った方にしか分かりません！ここでは内緒にしておきますので、1人でも多くの方に実際に見ていただけると嬉しいです。

そして、列車内では能登のものをいただきました。能登の地ビールと、能登の和菓子屋さんが開発した能登の塩入りの柚子ジュースです。



地ビール業界で働いている私だからか？地元を出た時は地ビールや地域ごとに特殊ある飲み物は必ず飲みます。ここに来たからこそ、ここでしか飲めないものを、それは観光の一つの魅力だと再確認できました。

食べ物は言うまでもありません♪

最後は辻口パティシエの美術館でデザートを堪能しました。

時間があればもっと先まで行きたかったですが、半日でも十分に能登を満喫出来ました♪

観光案内を通じて、私自身再発見の連続です。地元の者として地元の魅力をもっと知るために勉強したいです。